

http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html

第26回 参議院議員通常選挙

市医連推薦候補W当選

福岡市医連ニュース

福岡市医師連盟
福岡市早良区
百道浜1-6-9
委員長
平田 泰彦

当選

全国比例区



自見 はなこ氏

福岡県選挙区



大家 さとし氏

今回の選挙戦を振り返る

6月22日に公示された今回の参議院議員通常選挙は、自民党の安倍晋三元首相が街頭演説中に凶弾に倒れるという大変ショッキングな事件に日本中が騒然とする中、7月10日の投票日を迎えた。結果は自民党が今回改選125議席の過半数となる63議席を単独で確保し大勝、岸田政権は昨年10月の衆院選に続いて有権者からの強い信任を得た。

本連盟の推薦候補の自見はなこ氏(全国比例区・自民)は初当選を上回る得票数で、自民党獲得議席18議席中8位、医療・介護関係候補者10名中トップ当選を果たし、医療界の代表としての存在感を改めて示したといえる。同じく推薦候補の大家さとし氏(福岡県選挙区・自民)も、他の候補者に大差をつけトップで当選を果たした。(裏面「開票結果」参照)

今回の参院選は、ロシアによるウクライナ侵攻への対応およびウクライナ情勢による物価高騰を受けた経済対策、新型コロナウイルス対応を含む政権への審判などが争点となった。

全国的に投票率は前回選挙より上回っており、福岡県の投票率は48.76%で、過去最低であった3年前の参院選42.85%を5.91%上回った。また、女性候補の当選者は35人となり過去最多となった。

自見氏は今回の選挙戦に挑むにあたり、1期目の実績として、超党派議連の事務局長として成育基本法の成立に貢献したこと、来年発足予定のこども家庭庁の創設を提言、リードしたこと、新型コロナウイルスの初動時には厚生労働政務官としてダイアモンドプリンセス号の船内で3週間陣頭指揮を執ったこと等を挙げた。今後の政策としては、

「明るい未来」をキャッチフレーズに、選挙戦を戦い抜いた。本連盟においても、日本医師連盟・福岡県医師連盟が推薦を決定したことを受け、早い段階より支援活動を開始した。

大家氏は、前回改選時には2番手に甘んじたが、今回は過去最多の16人が立候補して激戦となった福岡選挙区において、財務副大臣としての実績や政府の物価高騰対策などを前面にアピールし、自民党支持層を着実に固め、見事トップを奪還して3選を決めた。

①新たな感染症にも対応できる万全の医療体制をつくる
②国民皆保険を守り、安心して医療・介護・福祉を受けられるよう更なる充実を図る
③「こどもまんなか社会」を推進し、抜本的な少子化対策に取り組むことなどを掲げ、「いのち・健康・

今回の参院選の大勝により、岸田首相は衆議院解散がない限り、2025年まで大型国政選挙のない「黄金の3年間」を手にしたが、物価高騰対策や防衛力強化等、重要課題は山積しており、今後は更なる実行力と成果が問われるだろう。我々医療界にとっても、ウイズコロナ・ポストコロナ時代の新たな医療提供体制の構築や、2024年の診療報酬介護報酬の同時改定等、重要な局面を迎えることとなるが、今後も社会保障制度の充実、国民皆保険制度の堅持のため、与党自民党の政策を注視していく必要がある。

<http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html>

第26回参議院議員通常選挙開票結果

投票率52.05%（前回48.80%）

福岡県選挙区(改選議席3)

全国比例区(自由民主党：獲得議席18)

	結果	連盟推薦	氏名	届出政党	新現元別	得票数
1	当選	○	大家 敏志	自民	現	586,217
2	当選		古賀 之士	立憲	現	438,876
3	当選		秋野 公造	公明	現	348,700
4			龍野真由美	維新	新	158,772
5			大田 京子	国民	新	133,900
6			真島 省三	共産	新	98,746
7			奥田英美代	諸派	新	82,333
以下省略						

	結果	連盟推薦	氏名	新現元別	得票数
1	当選		藤井 一博	新	特定枠
2	当選		梶原 大介	新	特定枠
3	当選		赤松 健	新	528,053
4	当選		長谷川英晴	新	414,371
5	当選		青山 繁晴	現	373,786
6	当選		片山さつき	現	298,092
7	当選		足立 敏之	現	247,755
8	当選	○	自見 英子	現	213,369
9	当選		藤木 真也	現	187,740
10	当選		山田 宏	現	175,872
11	当選		友納 理緒	新	174,335
12	当選		山谷えり子	現	172,640
13	当選		井上 義行	現	165,062
14	当選		進藤金日子	現	150,707
15	当選		今井絵理子	現	148,630
16	当選		阿達 雅志	現	138,995
17	当選		神谷 政幸	新	127,188
18	当選		越智 俊之	新	118,710



大家 さとし 氏



自見 はなこ 氏

参議院議員通常選挙 を振り返って

福岡市医師連盟

委員長 平田 泰彦

この度の選挙における皆様方の長期間にわたるご奮闘とご支援に深く感謝申し上げます。

日本医師連盟の組織内候補である自見はなこ氏が、自由民主党の公認候補に決定されたことに伴い、福岡県医師連盟に続き、本連盟も令和2年10月に推薦を機に閣下決定して以来、これまでの間、積極的に支援活動を展開して参りました。

得票数のバロメーターとなるサポーター名簿については、コロナ禍や近年の個人情報に対する国民の意識の高まりもあり、従来どおりの収集が困難な中において、皆様方のご努力により2万名分の獲得が出来ました。さらに、ポスターの掲示や、支援グッズの配布をはじめ、過日開催された福岡ブロック個人演説会の際にも多数ご参加をいただきましたなど、心温まるご支援ご協力を賜りましたことに改めて御礼申し上げます。

言うまでもなく、医療政策や診療報酬等は政治の場

で議論され、その決定権は政府・与党にあります。医療従事者が医療活動に専念できる医療経営・医療環境を整備することは国の責任であり、医療制度をはじめとする国民の健康を守る枠組みやシステム、基本原則がその時々々の経済状況などによって恣意的に政治力学で大きく揺らぐ事は許されません。従って、我々医療現場に直接関わる者は、常に政治へ参画する姿勢と併せて、地方・国政を問わず議員とのパイプを確保しておかなければなりません。

この度の選挙で当選された自見氏・大家氏のお二人におかれましては、国民の健康・福祉を最優先とする国民医療の確立に向け、必ずや国政において活躍されるものと確信しております。またその為には、推薦議員と本連盟との信頼関係を更に強固なものとする事が重要であり、それこそが本連盟に課された使命であり責務であります。

最後になりましたが、国民医療の更なる充実・強化に向け、連盟員の皆様の一層の団結と積極的なご支援・ご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。